

婦人科癌（子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌）に対する放射線治療の効果および放射線後再発に対する二次治療の効果に関する研究

1. 研究の対象

2005 年 1 月～2021 年 12 月に当院で婦人科癌（子宮頸がん・子宮体がん・卵巣がん）の放射線治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

婦人科癌に対する放射線治療の効果と、放射線後の再発に対する治療の効果を検討することにより、現在の放射線治療の弱点を見出し、新たな治療の開発につなげたいと考えています。患者さんの診療録（カルテ）に保存された情報（病歴や検査結果）のみを利用し、これらを統計学的な手法で解析する研究です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、年齢、身長体重、病歴、放射線治療情報、副作用等の発生状況、放射線治療後の病状 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者

大阪国際がんセンター 婦人科 馬淵 誠士

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上